

開成南小学校

竣工

竣工式および内覧会を行いました

いよいよ開成南小学校が開校を迎えます。建設工事は順調に進み、開校を直前に控えた3月、校舎の完成を祝い、竣工式と内覧会を行いました。

教育総務課
☎82-52221



竣工式

3月2日(火)の午前に、開成南小学校の竣工式を同校体育館で行い、近隣市町や町関係団体などの多くの皆さまに出席していただきました。

文命中学校吹奏楽部の演奏から始まり、露木町長が「町づくりにかかわった諸先輩方や建設にかかわったすべての方々への感謝の気持ちをもって、教育の町づくりを進めていきたい」と式辞を述べました。

続いて、来賓の方々からの祝辞の後、開成小学校を代表して6年生の諏訪部孔さんが、開成南小学校完成への感謝の気持ちや期待などの言葉を述べました。

次に、露木希来さん、坂田建二さん、武田悠紀さんにより制作された開成南小学校の校名碑の除幕式を行いました。



感謝状授与

校歌が披露されました。その後、ステージ上のスクリーンで、これまでの建設経過を報告しました。学校施設等建設委員会の審議や竣工に至るまでのさまざまな出来事を、当手を振り返りながら紹介しました。



校名碑除幕式

内覧会

3月2日(火)の午後と3月7日(日)、町民の皆さまなどを対象に内覧会を行いました。

参加された方は、小学校には珍しい円形の外観のメディアセンター内部や多目的ホール、多様な学習方法に活用できるよう配慮された教室などに目を見張ったり、開成南小学校の特徴である木を多用した暖かみのある校舎に感心したりしていました。

今後の予定

関係者を招いて開成南小学校開校記念式典と第1回入学式を開催します。

日時 4月5日(月)

場所 開成南小学校体育館
※式典では、学校開校宣言、校旗授与などを行います。



内覧会

参加者は3000人超

竣工式と内覧会の両日、あいにくの雨でしたが、2日間で3050人の参加がありました。

町人口約1万6000人に対する、この数字から町民の皆さんが新しい学校を待ち望み、今後に期待していることがうかがえます。

～平成21年度まちづくり町民集会の結果～

「地方分権改革とまちづくり」をメインテーマに開催

「地方分権改革とまちづくり」をメインテーマにした、平成21年度まちづくり町民集会を、平成21年11月4日から14日まで、福祉会館などの5会場で計6回開催し、延べ222人の皆さまに参加いただいた結果をご報告します。

企画政策課 ☎84-0312

◆地方分権改革と開成町

メインテーマである地方分権改革については、露木町長から、国の定めた基準による全国一律の行政サービスから、それぞれの地域や市町村が、地域の実情に応じた柔軟な行政サービスを提供できるようにする、地方分権の新しい国の仕組みづくりについて具体例を示しながら説明しました。

保育所や学校、公営住宅、道路など、国の基準と地域の状況とが合っていない現在の状況を改め、地域にあった基準を地方自治体が条例で作り、運用を図ることから問題を解消していくことが今後必要となります。

◆これからの開成町

都道府県や市町村が自ら考え、条例を制定することで自らが決定をしていく時代に入っていくことから、今後において、①職員研修の強化、②議会改革、③コミュニティの活性化、④事務の広域共同処理で専門人材の確保、または人材派遣を受ける、⑤NPOの育成が、必要であることを説明しました。

◆県西地域合併検討会の取り組み状況

政権交代により国の仕組みは新組織へと変化しています。改革が続いていくなかで、「基本は、住民が参加して自らの町を自分たちで創っていくこと」「条例で決める時代に転換すること」を挙げ、新しい住民自治の時代へと歩み出すために、住民の皆さんと協働していくことを説明しました。

サブテーマとして、県西2市8町の将来やあり方について、合併をとおして検討している「任意合併協議会研究会」による中間報告について、町報告では合併による効果を

◆参加した皆さんの意見

参加された皆さんからは、町や地域の発展のために、小さな単位でも地域から確実に地方分権を進めることに協力していくという積極的な意見や、合併や広域連携など、開成町にとってよりよい方法や手段に対する意見、これから開成町はどのように進んでいくのかなど、活発な意見や要望が多く出されました。

※結果の詳細は町ホームページでご覧いただけます。
http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/